

## 第 80 回大会 BP 賞受賞者 (2008 年度)

	演題	受賞者
1	ショウジョウバエ近縁種における遺伝子発現の可塑性と進化	郷 康広
2	シロイヌナズナの葉の発生分化に関わる AS2、AS1 による新規遺伝的ネットワークの解明	岩川 秀和
3	コンデンシンが結合するシス配列とその結合の分子機構	定塚 勝樹
4	イネの小穂器官のアイデンティティーを決定する新規遺伝子の解析	吉田 明希子
5	線虫 <i>C. elegans</i> における匂いの濃度に依存した行動変化を制御する神経回路の解明	吉田 和史
6	DnaA による 2 重鎖開裂における複製起点の最小機能構造	尾崎 省吾
7	トランスポゾン CACTA の転移を抑制するクロマチン因子	三浦 明日香
8	進化の単位が ORF では無い場合: 同種内多数ゲノム比較から明らかになったパラログ遺伝子タンデム・クラスターの再編進化機構	鶴 剛史
9	染色体 DNA の複製開始期に形成されるタンパク質複合体の解析	平井 和之
10	マウス亜種間における生殖隔離と減数分裂期のチェックポイント機構との関連	岡 彩子
11	線虫 <i>C. elegans</i> における温度受容から温度記憶の形成への変換に関する転写連動モデル	杉 拓磨